

イクメン講座第3弾！ お父さんのおひざ de 絵本！

「絵本ってどう読んだらいいの？」
「たくさん出版されてるけど、どんな絵本がいい？」
「うまく読めないから、はずかしい…」
そんなお父さん・おじいちゃんを、図書館の職員が全力で応援します。
この秋、おうちで「お父さんのおひざde絵本！」をはじめよう！

【日 時】 9月27日(日)10時30分～12時
【場 所】 虎姫図書館(宮部町)
【内 容】 お父さんと楽しむおはなし会、絵本の紹介、記念品作り。参加無料
【対 象】 市内在住・在勤の父親(祖父)と子ども(小学生以下)



【定 員】 親子30組(先着順)
【申 込】 9月11日(金)から、直接または電話、メール、FAXのいずれかで下記まで。

問合せ・申込先

- 長浜図書館
☎63-2122 ☎65-3288
✉tosyokan@city.nagahama.lg.jp
- 生涯学習課
☎65-6552 ☎65-6571
✉syougaku@city.nagahama.lg.jp
- 人権施策推進課
☎65-6560 ☎65-6580
✉jinken@city.nagahama.lg.jp

みんなで頑張る市民オペラ事業 Opera in piazza AZAI

教養オペラ講座 第3回「オテロ」

10月25日(日)開催のオペラ「オテロ」の見どころを主演の千代崎さんが解説します。

【日 時】 10月3日(土)14時～(開場13時30分)
【会 場】 浅井文化ホール(内保町)
【入場料】 前売り1,500円(当日2,000円)
【解 説】 千代崎元昭さん(オテロ主演オペラ歌手)

※「オテロ」公演チケット提示の方は500円で入場できます。

出演者大募集！ 一緒に舞台に出てみませんか

オペラ「オテロ」のエキストラ出演者を募集しています。歌えなくても大丈夫！あなたの参加をお待ちしています。
【参加費】 無料
【内 容】 第1幕 全20分程度
【練習】 本番までに8回程度
【申 込】 9月20日(日)までに下記まで



※この公演は「平成27年度地域の芸術環境づくり助成事業」で宝くじの助成を受けて実施しています。

みんなで頑張る市民オペラ 歌劇「オテロ」公演

～長浜にオペラの風が吹く～

ヴェルディ作曲オペラ「オテロ」全4幕を、イタリア語での本格公演!(日本語字幕あり)
プロのオペラ歌手と、オペラ公演に向けて結成された市民合唱団「ノルド・デル・ラーゴ」(イタリア語で「湖北」)が出演します。芝居や道具制作にも地元の方々が関わり、プロ演奏家の力を借りながら市民の手で創りあげるオペラ公演です。ご期待ください！

【日 時】 10月25日(日)13時30分～(開場13時)
【会 場】 浅井文化ホール(内保町)
【入場料】 前売り大人3,000円 中学生以下2,000円
【出演者】 (オテロ役) 千代崎元昭
(デズデモナ役) 菊田夏子
(ヤーゴ役) 松澤政也 ほか
市民オペラ合唱団「ノルド・デル・ラーゴ」

問合せ・申込み

浅井文化ホール
☎74-4000 ☎74-4008
http://azai-bunkahall.info

このコーナーでは、市立長浜病院のスタッフの紹介を兼ねて、「普段の生活での予防法」など生活に役立つ「健康豆知識」を紹介します。

市立病院通信

お元気ですか



市立長浜病院
産婦人科
医員 北澤 純

産婦人科に相談しよう

みなさん、こんにちは。今年の3月に当院へ赴任となりました。よろしくお願いいたします。
さて、みなさんは「産婦人科」と聞くと、どのような場所をイメージされますか。妊娠や出産など特別な時に行くところ、そんなイメージではないでしょうか。もちろん、妊娠・出産をサポートしていくことも私たちの大切な役目ですが、産婦人科にはそれ以外にもたくさんの方々の場面で女性の心と体をサポートする役目があります。
「生理痛がキツイ」「生理の時期じゃないのに出血した」「最近、からだか熱くなったり、イライラしやすくなった。更年期

なのかしら」など、悩みや心配事があっても、なかなか相談しにくいことってあると思います。そんなとき、我慢せずにぜひ産婦人科に相談してください。いきなりの受診に抵抗があるときは、電話での相談でも大丈夫です。私たち産婦人科スタッフ一同が、あなたの悩みを解決するためにお手伝いさせていただきます。
また、市立長浜病院は総合病院なので、ほかの診療科とも連携が取りやすいことも特長です。「こんな症状があるんだけど、産婦人科に相談していいのかな？」という方も大丈夫です！気軽に相談ください。
今回の掲載で、産婦人科のことが少しでもわかっていただけたら幸いです。みなさんの健康をサポートできるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

問 市立長浜病院
(☎68-2300(代表))

『ブラジル人はスペイン語が話せるの?』



長浜市国際交流員
ソランジ

皆さん、こんにちは。
9月7日はブラジルの独立記念日で、各地でパレードなどが行われます。私の母国ブラジルは、1500年から1822年の間、ポルトガルの植民地でした。中南米の国々のほとんどはスペインの植民地でしたが、ブラジルだけはポルトガルの植民地で、唯一ポルトガル語を公用語とする国になりました。
では、ブラジル人とポルトガル人が話せば、お互い100%理解できるのでしょうか。実はできません。ブラジルでは、原住民やアフリカから来た人など、様々な言語の影響を受け、ブラジルのポルトガル語はポルトガルとは異なったものになりました。
また、ポルトガル語とスペイン語はフランス語やイタリア語と同じく、ラテン語からできた言語なので、単語や文法がとても似ています。特に、ポルト

ガル語とスペイン語は非常によく似ていて、文章を読めば90%くらいの内容が理解でき、会話だとゆっくりに話せば、十分にコミュニケーションをとることができます。

長浜市にはブラジル人、ペルー人、ボリビア人等、中南米出身の市民がたくさん住んでいますので、時々、違う国の人同士が話しているところを見かけます。もしかしたら、どちらかがバイリンガルなのではと思ったりしますが、実はそれぞれの母語で話し、会話が成り立つのです。

皆さんが地域の外国人と触れ合うために、ポルトガル語かスペイン語どちらを勉強すればいいか悩んでいるという場合には、どちらでもいいと思います。どちらかを勉強すれば、もう一方を多少理解できるようになりますので「お得」です。ぜひチャレンジしてみてください。

☆ワンポイントポルトガル語講座☆

Português → ポルトガル語・ポルトガル人
「guês」を強く発音

問 市民協働推進課 (☎65-8711)